

# 第5章 土 木

# 第1節 普通土木

## 1 道路橋梁事業

### (1) 管理事務

管理事務については、道路1,335件・河川159件に係る占用許可及び工事承認、官民境界54件・車両制限令8件・街区基準点39件・幅員10件に係る証明交付、用途廃止7件、普通財産売払及び時効取得意見28件、官民境界確定250件、区域決定・変更告示6件並びに都市計画法の協議に対する同意13件、合計1,909件を処理したほか、白図414枚の売払事務を行った。

道路台帳補正事業は、前年度完了した改良路線等2,949.0mについて台帳を整備した。

### (2) 道路パトロール

安全で円滑な交通の確保を図るため、道路パトロールを実施して道路及び道路の利用状況を的確に把握し、道路構造の異常、不法占用等に対して迅速かつ適切な措置を講じた。

また、東京電力、NTT、静岡ガス、郵便局、沼津信用金庫及び三島信用金庫へ業務中に発見した異常箇所の情報提供を依頼し、地域と連携して道路環境の保全を行った。

本年度は、道路・側溝等の補修2,405件、安全施設の点検等831件を処理した。

### (3) 道路維持事業

すべての道路が、常に良好な状態を保ち、その本来の機能を発揮できるよう、計画的な道路改修工事等適切な整備を行うとともに、地元要望にも応じた維持修繕を行った。

本年度は、道路修繕工事等37件、舗装及び側溝修繕等402件、道路防災工事4件、沼津市舗装維持管理計画策定業務委託ほかを実施した。

砂利道については、関係地域住民の協力を得て砕石、生コン等により路面補修及び路面整備を実施した。

### (4) 道路改良事業

骨格となる広域幹線道路網や、生活基盤である道路等の整備のため、市道0204号線道路改良工事ほか10件の改良工事658.3mを施工するとともに、用地取得2,536.4㎡、物件補償等18件などを実施した。

また、県が施行する沼川新放水路整備に伴う市道付け替えのため、用地取得2,315.1㎡を実施するとともに、主要地方道沼津土肥線の道路整備に対し、地元負担金を支出した。

(5) 橋梁長寿命化事業

定期的な点検と補修により老朽化を予防し、トータルコストの縮減を図るために策定した沼津市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、新幹線跨線橋橋梁点検業務委託ほかを実施した。

(6) 落橋防止対策事業

安全で信頼性の高い道路ネットワークの確保を目的に、耐震対策として市道0107号線永代橋耐震補強・補修工事、市道4696号線香貫大橋橋梁補修工事ほかを実施した。

(7) 自転車・歩行者ネットワーク整備事業

安全で快適な自転車通行空間の整備を目的に、自転車通行空間整備工事2件を施工するとともに、自転車通行空間詳細設計業務委託等3件を実施した。

(8) 交通安全施設等整備事業

歩行者・自転車等の安全確保及び事故防止を図るため、市道0232号線道路改良工事ほか13件を施工するとともに、道路反射鏡65基、グリーンベルト1,892.0m等交通安全施設の整備・修繕を行った。

## 2 河川海岸事業

(1) 河川管理

河川の氾濫、浸水の防止及び排水対策の万全を期すため、沼津江川ほか33か所の排水機場・4水門及び狩野川の15樋管・6陸こうについて適正管理に努めた。

(2) 河川維持事業

良好な生活環境の保全を図るため、塚田川浚渫工事ほか130件の排水路・河川施設の修繕工事及び浚渫工事等を施工するとともに、河川管理用地内除草剤散布業務委託ほか32件の業務委託を実施した。

(3) 一般河川整備事業

中小河川の氾濫防止と環境整備を図るため、月川改良工事ほか3件89.2mの一般河川改良工事を施工した。

また、県が施行する沼川新放水路整備に伴う河川等の付け替えのため、用地取得1,437.0㎡を実施した。

(4) 総合的治水対策整備事業

常襲浸水地域の浸水被害の軽減を図るため、小河原川雨水貯留池築造工事ほか5件の工事を施工するとともに、浜水門排水機場更新計画策定及び詳細設計業務委託ほか7件の業務委託を実施した。

(5) 急傾斜地崩壊対策事業

急傾斜地崩壊危険区域の住民の生命・財産を守るため、平沢急傾斜地崩壊対策工事を施工するとともに、土砂災害警戒避難体制整備に係る資料作成業務委託ほか2件の業務委託を実施した。

(6) 海岸保全事業

親しみと潤いのある海岸を創出するとともに、海岸保全と地域の活性化を図るため、西浦漁港（久連・平沢地区）海岸環境整備事業により、西浦漁港海岸海岸保全施設長寿命化計画策定業務委託ほかを実施した。

また、清潔で快適な海浜環境を維持するため、なぎさクリーン事業により、海岸愛護団体活動の支援や海岸に打ち上げられたごみや流草木等の処理などを実施した。

### 3 港湾事業

県営沼津港において、県が実施した内港浮棧橋製作、設置工事などに対し、地元負担金を支出した。

## 第2節 都市計画

### 1 沼津市都市計画マスタープラン

本市の都市計画に関する基本的な方針である都市計画マスタープランについては、本市を取り巻く様々な社会情勢の変化に対応したうえで、第4次沼津市総合計画が目指す将来都市像を実現し、持続可能なまちづくりを進めていくため、平成29年1月に第2次計画を策定した。

新たに策定した計画は、4つの視点のまちづくりを戦略的に展開するものとしており、「中心市街地と各拠点の連携」に位置付ける生活圏のまちづくりを基本としたうえで、拠点とネットワークを構築することにより、「新たな交通基盤を活かしたまちづくり」と「沼津駅周辺整備を中心とした中心市街地のまちづくり」、「安全・安心なまちづくり」を連動させ、地域の特性に応じた活力と魅力あるまちづくりに取り組んでいる。

また、都市計画マスタープランで位置付けた目指すべき将来都市像を実現するため、都市機能や居住の適正な誘導を図るための戦略として、平成31年3月に「沼津市立地適正化計画」を策定した。

### 2 沼津市中心市街地まちづくり戦略

都市計画マスタープランに位置付けた「沼津駅周辺整備を中心とした中心市街地のまちづくり」を具体化するため、沼津駅周辺総合整備事業による都市空間の再編を契機としたヒト中心のまちづくりの考え方として、5月に「沼津市中心市街地まちづくり戦略に向けて」を公表した。

この考え方を踏まえ、中心市街地のまちづくりについて、市民・事業者・行政が将来像を共有し、その実現に向けて協働を進めていくため、有識者を交えた「沼津市中心市街地まちづくり戦略会議」を開催し、ヒト中心のまちづくりに向けて検討を行った。

### 3 沼津駅周辺総合整備事業

沼津駅周辺における鉄道高架化や土地区画整理事業、関連道路整備事業など6つの事業を一体的・総合的に行う沼津駅周辺総合整備事業を推進した。

平成20年3月に中心市街地活性化の先導的事業として商業・住宅を主体とした再開発ビル「イーラde」がオープンしたほか、県東部地域の広域的な交流施設として、県市共同で整備した総合コンベンション施設「プラサヴェルデ」が平成26年7月にグランドオープンするなど、

沼津駅の南北において新たなにぎわい拠点が形成された。

(1) 鉄道高架事業

静岡県は、平成18年11月に鉄道高架事業の事業認可を取得し、鉄道沿線での測量や高架本体用地の取得等を進めている。

また、平成20年3月には、県と市が共同で新貨物ターミナル整備に関する変更認可を取得し、県市共同で事業に取り組んでいる。

市は、県とともに早期完成に向け、鉄道事業者などの関係機関と調整を図るとともに、市民や事業者等を対象に事業PRを実施した。また、高架本体の整備に先行する鉄道施設の移転に向け、本年度は、新貨物ターミナル整備予定地において、土地収用法第35条に基づく調査を実施し、移転先用地の取得等を進めた。

(2) 鉄道高架化促進市民団体助成

沼津駅付近の鉄道高架化の早期実現に向け、全市民的啓発活動を展開する「沼津駅の高架化を実現する市民の会」に対し、助成を行った。

(3) 沼津駅周辺総合整備基金

鉄道高架化等沼津駅周辺の総合整備に要する経費に充てるとともに、基金運用収入を基金に積立てた。

#### 4 都市計画法等関係事務

都市計画法等に基づいて行った各種許可等の事務は、次のとおりであった。

(1) 開発行為等の取扱件数

件 名	件 数
都市計画法第29条開発行為許可	18 件
都市計画法第35条の2 開発行為変更許可	14
都市計画法第42条予定建築物以外の建築許可	
都市計画法第43条建築許可	46
租税特別措置法に基づく優良宅地等の認定	
開発登録簿の写しの交付	72
計	150

(2) 都市計画法第53条の取扱件数

件名	申請件数	許可件数
都市計画道路	8 件	8 件
その他の都市計画施設	6	6
土地区画整理事業		
計	14	14

## 5 市街地再開発事業

町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業について、事業化に向けて地元の組合が進めている計画策定等に対して助言等を行った。

## 6 宅地耐震化推進事業

ホームページに、事業に関する説明や大規模盛土造成地マップを掲載し、周知に努めた。

## 7 土地区画整理事業

### (1) 千本地区土地区画整理事業（下河原工区）

本年度は、下河原工区において、換地計画準備業務委託を実施した。

### (2) 岡宮北土地区画整理事業

本年度は、6街区土留築造工事ほか14件を施工するとともに、物件補償ほか57件、6M-69号線橋梁詳細設計業務委託ほか49件などを実施した。

### (3) 沼津駅南土地区画整理事業

本年度は、電線共同溝整備工事を施工するとともに、物件補償ほか25件、物件調査等業務委託ほか8件などを実施した。

### (4) 静岡東部拠点土地区画整理事業

本年度は、埋蔵文化財資料整理を行った。また、換地設計業務委託ほか12件などを実施した。

## 8 市街地整備事業

原地区に残る白隠禅師に由来する歴史的資源を活用した趣のある歩行空間・沿道景観を創出するため、地元住民との協働により道路整備等を行い、風情ある景観づくりを進める白隠のみ



ち整備事業を実施している。

本年度は、道路改良工272.0mを実施した。

## 9 街路事業

### (1) 沼津南一色線道路改良事業

岡宮北土地区画整理事業による区間と並行し、街路事業により平成8年度から延長656.0mの整備を進めているもので、本年度は、道路改良工37.0m、用地取得25.2㎡、物件補償2件、比較設計検討業務委託ほか4件を実施した。

高尾山古墳保存に関わる道路整備箇所については、具体的な設計に必要な、基本理念、設計の基本条件並びに最適な発注方法等の基本計画を策定するため、専門的な見地から意見を聴取する目的で学識経験者等による「沼津市都市計画道路沼津南一色線道路設計等に関する基本計画検討委員会」を設置し、3回の会議を開催した。

### (2) 納米里本田町線道路改良事業

平成24年度から延長201.8mの整備を進めているもので、本年度は、用地取得452.4㎡、物件補償等4件、登記申請業務委託1件を実施した。

### (3) 原駅町沖線道路改良事業

平成26年度から原駅前広場の整備を進めているもので、本年度は、用地取得603.0㎡、物件補償等8件、詳細設計業務委託ほか4件を実施した。

### (4) 金岡浮島線道路改良事業

市道2586号線以東延長400.0mの未整備区間について、事業認可取得に向けた測量設計業務委託1件を実施した。

### (5) 片浜西沢田線道路改良事業

平成10年度から金岡浮島線以北延長240.0mの未整備区間及び県道富士清水線から市道2557号線までの未整備区間928.7mの整備を進めているもので、本年度は、用地取得1,045.9㎡、物件補償ほか1件、測量設計業務委託ほか4件を実施した。

### (6) 高架側道整備事業

高架本体北側の環境保全のために側道を設置するもので、高架側道7号線は平成20年度から、大岡地内で延長341.0mの整備を進めている。

高架側道6号線は平成29年度から、富士見町地内で延長125.0mの整備を進めているもので、本年度は、用地取得252.3㎡を実施した。



(7) 県営都市計画道路整備事業

県が施行する金岡浮島線ほか2路線の都市計画道路整備に対し、地元負担金を支出した。

## 10 公園事業

(1) 公園維持事業

公園の修景・休養・遊戯施設等の補修整備を実施し、市民の憩いの場として公園施設の保全に努めるとともに、樹木に発生した病害虫の駆除を実施した。

(2) 公園緑地整備事業

山王公園整備工事、香貫が丘公園緑道照明灯設置工事ほか3件の施設整備等を実施した。

(3) 公園施設長寿命化事業

公園施設の予防的保全管理の推進や、円滑で適切な管理を図るため、本年度は公園施設長寿命化計画に基づき、東中公園ほか17公園の遊具等の更新を実施した。

(4) 御用邸記念公園保存活用事業

平成28年10月に国の名勝指定を受けた「旧沼津御用邸苑地」について、策定委員会を3回開催し、名勝としてふさわしい保存と活用を図るため「名勝旧沼津御用邸苑地保存活用計画」を策定した。

(5) 緑化推進事業

ア 緑化指導啓発

春・秋のみどりまつりや、寄せ植え教室等の各種講習会を開催し、市民の緑化に対する意識の向上に努めた。

イ 公共施設等緑化

花苗の供給により、公共施設等のオープンスペースの緑化推進に努めた。

ウ 都市公園への民間活力の導入を図るため、「民間活力を生かした公園アクションプラン」を策定した。

## 11 香陵公園周辺整備事業

新市民体育館の建設などを予定する、市民文化センター、市営香貫駐車場、市営香陵駐車場等が立地する区域について、本市の中心市街地の活性に資する地区とするため、本年度は、実施方針及び業務要求水準書（案）を公表し、いわゆるPFI法第7条の規定に基づく特定事業として選定するとともに、西島第二都市排水路付替えに伴う構造物等撤去工事1件、西島第二都市排水路河川設計業務委託ほか2件を実施した。

## 12 まちなか居住推進事業

まちなかの遊休化した土地、建物について、所有者等の土地利用に対する機運を高め、住機能の創出に向けた検討を促すため、「沿岸地域の住まい」、「まちなかの住まい」をテーマとしたシンポジウムを2回開催した。

## 13 リノベーションまちづくり

空き家や空き店舗などの古い建物に、今の時代に適した新しい機能を付加することで、まちなかにぎわい創出を目指す、リノベーションまちづくりに取り組んだ。

平成29年6月に策定した「沼津市リノベーションまちづくり推進ガイドライン」に掲げる構想実現に向けて、個別のプロジェクト支援やまちのコーディネーター等の人材育成のほか、実在する遊休不動産を題材に、外部講師による指導のもと、3日間をかけてワークショップ形式で事業プランを作成する「第4回沼津市リノベーションスクール@沼津」を10月に開催した。

さらに、まちなか相談所の運営等を通して、まちづくり人材の発掘・育成・交流、起業支援、商業振興に取り組む、市と商工会議所で組織する協議会を支援し、事業化の実現を後押しするとともに、事業の拡大を目指して、これまでの成果について広く情報発信を行った。

## 14 公共交通活性化

公共交通の利便性の向上を図り、市街地の活性化、道路機能の向上及び交通安全の推進に寄与することを目的とした「沼津市公共交通活性化対策協議会」を開催し、公共交通の活性化対策について検討を行った。

また、地域振興及び公共交通空白地域の解消のため、ミューバス片浜駅循環、原駅循環の運行を支援するとともに、バス、タクシーの利用促進に向けたPR活動を行い、公共交通の活性化に努めた。

## 15 生活バス路線自主運行

戸田地区及び西浦地区の通勤、通学、通院など、市民生活に必要な公共交通手段を確保するため、乗合バス路線及びデマンド式乗合タクシー路線の自主運行を実施した。

## 16 新たな公共交通の仕組み研究事業

新たな公共交通サービスの提供や都市構造の変化に対応した公共交通の仕組みなどについて研究する「新たな公共交通の仕組み研究会」を5回開催し、本市公共交通の課題への対応策に

ついて検討した。また、10月から1か月間、沼津駅－沼津港間において、EVバスの試験運行を実施し、新たな交通システムの可能性を検証した。

## 17 地籍調査事業

土地行政の円滑化、公租公課の公平化、境界紛争の防止、災害対策などに資する地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づく地籍調査を行った。

松長地区の一部で、6 haの一筆地測量及び6 haの一筆地調査を実施し、第二地区の一部にて、26haの一筆地調査を実施した。

また、原地区の一部にて、7 haの調査図素図の作成を行った。

# 第3節 住 宅

## 1 市営住宅の管理

管理戸数は、1,888戸である。

住宅の維持管理については、市営住宅原団地D－2棟居住改善・給水管改善・外壁改修・受水槽設置他工事など201件を施工し、居住環境の向上を図った。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
住宅使用料	441,929,179 <sup>円</sup>	402,032,320 <sup>円</sup>	7,224,400 <sup>円</sup>	32,672,459 <sup>円</sup>	91.0 <sup>%</sup>
駐車場使用料	32,196,000	32,196,000	0	0	100.0

## 2 公営住宅整備推進事業

「沼津市営住宅の整備・管理に関する実施計画」において、建替と判定された市営住宅今沢団地について、基本構想検討懇話会を4回開催し、施設整備の基本理念や基本方針を取りまとめた「沼津市営住宅今沢団地建替基本構想」を策定した。

また、PFI方式による市営住宅自由ヶ丘団地整備事業については、住棟買取と維持管理業務を実施した。

### 3 高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業

高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業では、民間事業者が建設した高齢者の生活に配慮した良質な賃貸住宅について、家賃減額補助を行った。

区 分	補 助 金	概 要
家賃減額補助	1,720 <sup>千円</sup>	1件 7戸

## 第4節 建築指導

### 1 建築基準法関係事務

建築基準法等に基づいて行った各種申請事務は、次のとおりであった。

#### (1) 建築確認申請等取扱件数

(単位 件)

	建 築 確 認 申 請					計 画 通 知				
	確認申請 受付件数	計画変更 受付件数	確認済証 交付件数	完了申請 受付件数	検査済証 交付件数	計画通知 受付件数	計画変更 受付件数	確認済証 交付件数	完了通知 受付件数	検査済証 交付件数
建築物	11		11	6	6	6		7	10	10
建築設備						1		1	2	2
工作物	2		2	1	1	9		9	12	12
計	13	0	13	7	7	16	0	17	24	24

#### (2) 建築許可等申請取扱件数

(単位 件)

	許可等申請取扱総件数	許可申請件数	認定申請件数	仮使用承認申請件数
許可等件数	255	19	236	0

### (3) その他の取扱事務

道路位置指定	6件	延べ211.8 m
建築物等証明		382件
中高層建築物の建築に関する指導要綱届出件数		12件
建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律届出件数		63件
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律届出件数		693件
静岡県福祉のまちづくり条例届出件数		19件
静岡県地球温暖化防止条例届出件数		9件

## 2 建築審査会開催状況

建築審査会 1回

## 3 狭あい道路拡幅整備事業

良好な居住環境の確保と災害に強いまちづくりを推進するため、本市が管理している幅員4m未満の狭あい道路について、道路後退部分の寄附または使用承諾を受け、道路の拡幅整備を実施するもので、本年度は、46件の拡幅整備を実施した。

## 4 既存建築物等耐震化促進事業

地震発生時における建築物等の倒壊による被害を軽減するため、昭和56年以前に建てられた建築物の耐震化を促進するもので、本年度は、次のとおり実施した。

- (1) わが家の専門家診断事業 100件
- (2) 既存建築物等耐震化促進事業
  - ア 既存建築物耐震診断事業 0件
  - イ 既存住宅耐震診断事業 71件
  - ウ 既存建築物補強計画策定事業 0件
  - エ 木造住宅除去助成事業 27件
  - オ 耐震シェルター・防災ベッド等設置事業 0件
- (3) 木造住宅耐震補強事業 60件

## 5 アスベスト改修事業

吹付けアスベストによる健康被害の未然防止を図るため、民間建築物を対象にアスベスト含有調査・除去等工事への事業費補助及びその啓発を実施するもので、本年度は、含有調査2件、除去等工事1件に対して補助を行った。

## 6 指定道路調書整備事業

市民サービスの向上を図るため構築した道路台帳システムに、平成29年度分の道路位置指定及び建築計画概要書のデータ入力を実施した。

## 7 空き家等対策事業

市民からの空き家に関する相談を受け、現場の確認や所有者への適正管理の指導等を行うとともに、沼津市空き家等対策審議会の中で、その状況を報告した。また、いわゆる空家法に基づく空家等対策計画の策定に向けて、一戸建て住宅の空き家等の実態調査を行った。